



学校教育目標

- 知性豊かに自主創造の精神をもった生徒の育成
- 人間性豊かに協力互譲の精神をもった生徒の育成
- 心身共に健全でたくましい精神をもった生徒の育成

経営方針

目指す学校像 「生徒・職員ともにそれぞれの ウェルビーイング が実現できる学校」

<p>○活力のある学校を目指します</p>	<ul style="list-style-type: none"> □生徒・学校・地域の実態にあった教育課程を編成します □基礎基本の習得を図りつつ、主体的・対話的で深い学びの授業を実践します □教育活動をキャリア教育の視点からとらえ、生徒の生きる力を育てます □生徒が主体的に取り組む学校行事を創ります □生徒ファーストの部活動を展開します □歌声活動を充実させます
<p>○あたたかみのある学校を目指します</p>	<ul style="list-style-type: none"> □いじめ・差別・偏見のない学校にするために、豊かな人間関係づくりに努めます □個々の気持ちに寄り添い、教育相談体制の充実を図ります □交流と共同学習を進め、特別支援教育の充実を図ります
<p>○秩序があり、保護者・地域に信頼される学校を目指します</p>	<ul style="list-style-type: none"> □保護者・地域・関係機関との連携につとめます □学校評価を教育活動の工夫・改善に生かします □生徒の活動にふさわしい安全で清潔な環境を整備します □教育活動を積極的に公開し、生徒の様子を情報発信します

凡事徹底

実現のための手立て

目標⇒評価⇒目標のサイクル

目指す生徒像 「主体性を身につけた常中生」

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">自己有用感・自己肯定感</p>	<p>○自ら学び、考える生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> □「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業づくり □基本的な知識・技能の定着 ▶小テスト ◀—— 単元計画 ▶ □個に応じた指導と具体的支援 ▶実態把握 ▶学習会 □ICT機器の活用 ▶ツールとしての効果的 □合理的配慮に基づいた学習指導 ▶個別指導計画 □指導と評価の一体化 ▶形成的評価 ▶シラバス 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">一生懸命がかっこいい</p>
	<p>○自ら判断し、正しく行動できる生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> □非認知能力の育成 ▶「今未来手帳」 □規範意識の高揚 ▶「常中生の生活」 □教科「道徳」の完全実施 ▶学年内ローテーション □いじめ・不適應の未然防止と早期発見・早期対応 ▶組織的対応 ▶いじめ防止対策基本方針 ▶「毎日の記録」 ▶QU・アンケート ▶SC・SSW・関係機関 ▶学習室 □部活動の充実 ▶部活動ガイドライン 	
	<p>○自ら生き方を考え、選択できる生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> □学校生活に意欲と充実感を持たせる多様なステージの提供 ▶部活動 ▶学校行事 ▶ボランティア活動 □キャリア教育の充実 ▶進路学習 ▶体験学習 ▶キャリアパスポート ▶地域人材の活用 	

支える

あるべき職員像 「迅速、丁寧、誠実」

- 教育公務員としての自覚と誇りを持ち、法令順守の意識を高く持つ
- 生徒・保護者・地域に対して、誠実に、親身になって、丁寧に対応する
- 「学年担任制」についての試行・検証を行う。
- 常に自己研鑽に努め、力量を向上させる
- 笑顔で生徒に向き合うために、「働き方改革」を進める

保護者・地域とともに

- ▶PTA
- ▶学校評議員
- ▶同窓会
- ▶青少年育成会議
- ▶学区小学校